人事行政の運営等の状況

市の人事行政の運営などの状況について公表します。

問総務人事課 ☎ 238

① 職員の給与の状況

(1)人件費の状況 (令和2年度)

歳出額 (A)	40,750,014千円
人件費 (B)	4,625,199千円
人件費率 (B) / (A)	11.3パーセント

※人件費には、特別職に支給される給料、報酬などを含む

(2)職員給与費の状況 (令和2年度)

職員数 (A)	給与費			
	給料	職員手当	期末勤勉手当	計(B)
523人	1,665,129千円	390,132千円	705,189千円	2,760,450千円
1人当たり給与費(B) / (A)				
5,278千円				

※職員数は、令和3年4月1日現在の人数
※職員手当には、退職手当を含まない

(3)職員の初任給の状況 (令和3年4月1日現在)

区分	一般行政職	
	八潮市	国
大学卒	188,700円	182,200円
高校卒	160,100円	150,600円

(4)職員手当の状況 (令和3年4月1日現在)

期末手当・勤勉手当 (令和2年度支給割合)		
	期末手当	勤勉手当
6月期	1.3月分	0.95月分
12月期	1.25月分	0.95月分
計	2.55月分	1.9月分
職制上の段階、職務の級等による加算措置	あり	
退職手当(令和2年度支給割合)		
	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
勤続35年	39.7575月分	47.70900月分
最高限度額	47.7090月分	47.70900月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置(10年)(2~30パーセント加算)	

② 職員の任免および職員数に関する状況

(1)職員の採用の状況

令和2年度は、一般事務27人(14人)、建築技師1人(0人)、土木技師1人(0人)、技能労務2人(0人)、保育士2人(2人)、保健師2人(2人)。

(2)再任用の状況

令和2年度は56人(15人)。

※(1)、(2)の()内は、女性職員数

(3)職員の退職の状況

令和2年度は、定年退職4人、勸奨退職1人、自己都合退職14人、その他2人、計21人。

(4)部門別職員数の状況と主な増減理由

(各年4月1日現在)

		職員数		対前年増減数
		令和2年	令和3年	
一般行政部門	議会	7	7	0
	総務	144	141	△3
	税務	45	47	2
	民生	131	134	3
	衛生	38	41	3
	労働	6	6	0
	農林水産	6	5	△1
	商工	9	9	0
	土木	81	79	△2
	小計	467(31)	469(20)	2
特別行政部門	教育	51(3)	54(3)	3
公営企業等会計部門	水道	24	25	1
	下水道	15	16	1
	その他	40	41	1
	小計	79(4)	82(4)	3
合計	597(38)	605(27)	8	

※職員数は、休職者・派遣職員などを含み、特別職・会計年度任用職員を除く

※()内は、再任用短時間勤務職員で、それぞれの計に含まない

主な増減理由は、事務の見直しに伴う増減および育休代替任期付職員の配置分。

③ 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1)勤務時間の概要

職員の勤務時間は、1週間当たり38時間45分。原則、毎週月曜日から金曜日までの、それぞれ午前8時30分から午後5時15分まで。

(2)休暇制度の概要・種類など

年次有給休暇、病欠休暇など。

(3)年次有給休暇の取得状況

令和2年4月1日から令和3年3月31日までの一般職員の年次有給休暇の平均取得日数は11.7日。

育児休業の取得者は39人(36人)、部分休業の取得者は18人(18人)。

※()内は女性職員数

(4)時間外勤務の状況

令和2年度における一般職員の1月当たり平均時間外勤務時間は、約11.5時間(休日勤務を含む)。

④ 職員の分限および懲戒処分の状況

令和2年度に分限処分を受けた職員総数は13人。懲戒処分を受けた職員は1人。

⑤ 職員のサービスの状況

(1)職務専念義務免除の状況

令和2年度の承認件数は、研修を受ける場合が455件、厚生事業に参加する場合が642件、その他市長が定める場合が26件。

(2)営利企業等従事の許可状況

令和2年度の許可件数は101件(国勢調査を含む)。

⑥ 職員の研修および人事評価の状況

(1)研修の概要

令和2年度は、全34コースに参加し、延べ455人が修了。

(2)職員の人事評価の概要

能力評価、業績評価を実施。

⑦ 職員の福祉および利益の保護の状況

(1)福利厚生制度の概要

共済制度は、埼玉県市町村職員共済組合で実施。福利厚生事業は、市が外部委託。その他、互助組織として「職員互助会」を組織。

(2)公務災害の発生状況

令和2年度の発生件数は、公務災害が4件。

⑧ その他

令和2年度の「勤務条件に関する措置要求」および「不利益処分に関する不服申し立て」はない。

市の財務書類を作成

市の財政状況を分かりやすくお知らせするため、令和2年度の連結財務書類を作成しました。

連結財務書類は財政の効率化・適正化を推進するため、平成27年1月に総務省から示された「統一的な基準による公会計マニュアル」に基づき、企業会計の手法を用いて決算の状況をまとめたものです。

問財政課 ☎ 477

令和2年度決算の連結貸借対照表を簡略化すると次のようになります。

資産の部		負債・純資産の部	
有形・無形固定資産	1,518億円	負債	867億円
投資その他の資産	122億円	純資産の部	915億円
流動資産	142億円	【資産-負債】	(25億円)
		(うち当期利益)	
資産合計	1,782億円	負債・純資産合計	1,782億円

【参考】連結貸借対照表の各資産および負債・純資産を、家計で使う言葉に言い換えると次のようになります(資産総額を2,000万円とした場合)。

資産の部		負債・純資産の部	
自宅・土地・車	1,704万円	住宅ローン	974万円
定期預金・株式	136万円	ローン返済後の財産	1,026万円
現金・普通預金	160万円	【資産-負債】	(28万円)
		(うち令和2年度増加分)	
資産合計	2,000万円	負債・純資産合計	2,000万円

詳しくは、市ホームページをご覧ください。